



令和8年度 当初予算案等の概要

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



総務企画局

1. 令和8年度総務企画局予算案

(1) 総括

区分	一般会計					
	歳入	歳出	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県 支出金	地方債	その他	
令和8年度 予算額 (A)	25億7,679万円	288億8,132万円	14億2,126万円	6,400万円	10億9,153万円	263億453万円
令和7年度 予算額 (B)	38億8,740万円	280億5,861万円	31億8,985万円	4,900万円	6億4,855万円	241億7,121万円
差引増減 (A-B)	▲13億1,061万円	8億2,271万円	▲17億6,859万円	1,500万円	4億4,298万円	21億3,332万円

※万円未満は四捨五入しており合計が一致しない場合がある。

(2) 重要施策と予算

重要施策	令和8年度	令和7年度
1. 福岡市総合計画の推進	939万円	1,930万円
2. プロジェクトの推進	2億219万円	2億378万円
3. 国際施策の推進	5億7,174万円	3億9,123万円
4. 広域行政の推進及び水資源対策	2,109万円	1,986万円
5. <small>ディーエックス</small> DXの推進	35億5,432万円	46億2,810万円
6. 効果的・効率的な行政運営の推進	481万円	1億8,003万円
7. 情報公開及び個人情報保護	941万円	907万円
8. 人事・給与制度、人材育成及び福利厚生	5億2,739万円	5億2,344万円

2. 総務企画局の重要施策

★(新規)、☆(拡充)、◎は6ページ以降に事業概要を掲載

(1) 福岡市総合計画の推進



939万円

基本計画に掲げる施策について、事業の進捗状況や指標の達成状況等を踏まえながら進行管理を行い、基本構想に掲げる都市像の実現に向けて、施策事業の着実な推進を図る。

【主な事業】

◎総合計画進行管理〔849万円〕

基本計画に掲げる市民意識の調査や施策評価等を実施する

・ Well-being及びSDGsの推進〔90万円〕

SDGsの普及・啓発に取り組むとともに、「福岡市Well-being&SDGs登録制度」の浸透を図る

(2) プロジェクトの推進



2億219万円

生活の質の向上と都市の成長の持続的な好循環を創り出すため、局横断的な重要課題等に対応したプロジェクトについて、全市的観点から各局事業の調整や進行管理を行うことなどにより、推進を図る。

【主な事業】

◎ユニバーサル都市・福岡の推進〔791万円〕

誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまちの実現をめざし、市民や企業等への普及啓発等を実施

◎地域ポイント事業〔5,855万円〕

デジタル技術を活用した地域ポイントの付与により、市民の地域活動などを支援する仕組みを構築・運用

◎農山漁村地域など市街化調整区域の活性化〔5,000万円〕

活性化に向けた地域主体の取り組みを支援するとともに、国補助活用による新たなビジネス創出に対する支援等を実施

・ 産学官民連携による国際競争力強化〔3,500万円〕

産学官民が連携するプラットフォーム機能を活かし、さらなる事業化の支援を行うなど、地域の成長に資する取り組みを推進

◎国家戦略特区の推進〔815万円〕

国家戦略特区を活用した「グローバル創業都市・福岡」の実現に向けた取り組みの推進

◎中高生の多様な職業体験機会等の創出〔503万円〕

地場企業や大学・専門学校等と連携し、中学生・高校生が将来について考える機会を創出

(3) 国際施策の推進



5億7,174万円

姉妹都市をはじめとする海外諸都市との交流や、国際機関との連携等を通して、福岡市のプレゼンスを高めるとともに、在住外国人への生活ルール・マナーの啓発や相互理解の促進など、日本人にも外国人にも住みやすく活動しやすいまちづくりや、グローバル人材育成・定着の取組みを推進する。

【主な事業】

★◎日本人大学生留学奨学金〔2,881万円〕

海外留学を希望する人材を応援・後押しするため、福岡よかトピア国際交流財団が実施する日本人大学生留学奨学金（グローバルチャレンジ応援奨学金）の対象者拡大を支援

☆◎アジア太平洋都市サミットの開催〔1億6,422万円〕

国連ハビタットアジア太平洋地域統括福岡本部と共同で、第15回アジア太平洋都市サミットを福岡市で開催

◎姉妹都市交流推進事業〔4,859万円〕

NZオークランド市姉妹都市締結40周年記念事業などを通して姉妹都市との相互理解の促進や経済交流等を推進

・福岡アジア文化賞事業〔3,519万円〕

受賞者の選考を行うとともに、授賞式や市民フォーラム、学校訪問等を実施

◎在住外国人に関する取組強化〔6,191万円〕

生活ルールマナーの啓発・情報発信、地域での交流や区における取組み、日本語教育の推進等

・グローバル人材育成・留学生支援事業〔1,250万円〕

インターンシップ事業や各種セミナー等の実施による留学生の地元定着の促進、グローバル人材育成

・福岡よかトピア国際交流財団事業〔1億2,032万円〕

外国人総合相談支援センターの運営、地域の日本語教育や国際交流等

(4) 広域行政の推進及び水資源対策



2,109万円

圏域内の17市町で構成する福岡都市圏広域行政推進協議会を中心として、暮らしやすく、安全安心で、魅力と活力ある福岡都市圏づくりを推進するとともに、WITH THE KYUSHUの理念のもと、より広域的な視点に立って、九州各地域との連携を図る。

また、福岡都市圏に共通する水問題の解決に向けて、関係自治体が一体となり、総合的な水対策を推進する。

【主な事業】

・都市圏広域行政〔402万円〕

広域行政計画に基づく共同事業の推進や、国・県に対する提言活動等

・福岡都市圏広域行政事業組合運営経費〔1,453万円〕

都市圏の共同事業を行う福岡都市圏広域行政事業組合に対し、その運営に係る負担金を支出

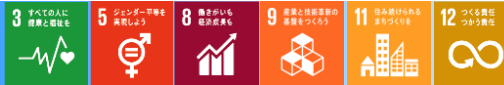
・九州各地域との連携の推進〔121万円〕

九州各地域との交流連携を推進するとともに、市民サービスの向上や観光振興など様々な分野で連携事業を実施

・福岡都市圏総合水対策の推進〔63万円〕

都市圏の総合水対策推進のための調査研究や国・県等関係機関への提言活動などを実施

ディーエックス (5) DXの推進



35億5,432万円

市民の利便性向上、行政事務の効率化を図るため、「福岡市DX戦略」に基づき、十分なセキュリティの確保のもと、行政手続きや市民サービスのデジタル化、オンライン化、データの利活用などDXに関する取組みを推進するとともに、AIなどの最先端技術の活用を促進する。

また、社会保障・税番号制度への対応やシステム刷新など、各種情報化施策を推進する。

【主な事業】

◎ノンストップ行政の推進〔7,510万円〕

通知等のデジタル化などにより、行政手続きにおける市民の利便性を向上

★◎AI活用推進事業〔5,581万円〕

市情報サイトへのAIチャットボット搭載やAI電話の導入などによる市民サービスの向上等

◎デジタルを活用した業務効率化の推進〔7,334万円〕

RPA(※)やAI-OCR、ノーコードツールの活用を一層推進

※ パソコンで行う定型的な作業を自動化する技術

◎働き方DXの推進〔1億2,407万円〕

テレワークの利用推進やデジタル人材の育成などにより、業務効率化と生産性向上に関する取組みを一体的に推進

◎データ連携基盤の活用推進〔1億7,019万円〕

データ連携基盤を活用したサービスを提供するとともに「ふくおかサポート」の機能拡充による市民の利便性を向上

◎システム刷新〔19億9,418万円〕

システム刷新に係る税・社会保障系システムの構築等

・自治体情報システム標準化対応経費〔1億9,381万円〕

自治体情報システム標準化に係るデータ連携機能の改修等

・番号制度対応経費〔6億9,031万円〕

マイナンバーカード総合窓口及びマイナンバーカード申請サポートに係る運営経費等

(6) 効果的・効率的な行政運営の推進



481万円

社会経済情勢や市民ニーズに的確かつ迅速に対応するため、「行政運営プラン」に基づき、これからの時代にふさわしい行政サービスの提供と効果的・効率的な行政運営に向けた取組みを推進する。

【主な事業】

・効果的・効率的な行政運営の推進〔481万円〕

「行政運営プラン」に基づく、効果的・効率的な行政運営の推進

(7) 情報公開及び個人情報保護



941万円

情報公開については、公文書公開請求制度の適正な運用とともに、市政に関する情報の市民への迅速かつ積極的な公表・提供を図る。

また、個人情報保護については、個人情報開示請求などの制度の運用を通して、個人情報の適正な取扱いの徹底を図る。

【主な事業】

- ・ 情報公開制度運営経費〔224万円〕
審査会の円滑な運営や、職員の意識向上に努めるとともに、公文書公開請求制度の適正な運用と情報公表・提供施策の充実を図る
- ・ 個人情報保護制度運営経費〔717万円〕
審議会の円滑な運営や、職員の意識向上に努めるとともに、開示請求やファイル簿の公表などの制度の運用により、個人情報の適正な取扱いの徹底を図る

(8) 人事・給与制度、人材育成及び福利厚生



5億2,739万円

職員の意欲や能力と実績を踏まえ、適材適所及び人材育成の観点に立った人事異動を実施するとともに、公務員倫理の保持や心理的安全性が高い職場環境づくりに努める。

また、職員の研修実施や職場研修の支援等により、職員の能力と意欲の向上を図る。

さらには、職員の給与その他の勤務条件を整備するとともに、職員が健康で安心して働くことができるよう安全衛生を推進する。

【主な事業】

- ・ 人事・給与制度関連経費〔3億1,189万円〕
職員の任免、人事異動、服務指導を行うとともに、人事制度及び職員の給与制度等の勤務条件に関する検討・整備等により、職員の能力と意欲の向上に取り組む
- ・ 人材育成経費〔3,943万円〕
管理職のマネジメント支援の強化や職場の活性化、女性職員の活躍推進を図るため研修を充実するとともに、派遣研修の実施や自主研修の支援を行っていく
- ・ 職員の安全衛生、福利厚生経費〔1億7,607万円〕
職員の安全衛生の管理に努めるとともに、福岡市職員共済組合及び福岡市職員厚生会において、各種福利厚生事業を実施していく

3. 主な新規・拡充事業等

(1) プロジェクトの推進

地域ポイント事業	5,855万円
農山漁村地域など市街化調整区域の活性化	5,000万円
中高生の多様な職業体験機会等の創出	503万円

■生活の質の向上と都市の成長の持続的な好循環を創り出すため、局横断的な重要課題等に対応したプロジェクトについて、全市的観点から各局事業の調整や進行管理を行うことなどにより、推進を図る。

① 地域ポイント事業【企画調整部】

地域ポイントの付与により、市民の地域活動などを支援。

本格実施を見据え、令和8年度は、モデル校区を更に拡大し(R6:9校区、R7:60校区以上)、持続可能な仕組みの構築・運用に引き続き取り組むとともに、特典の充実等を図る。



【事業の流れ】

STEP. 1

地域の活動に参加

【一例】



清掃活動



地域イベントの企画・運営

STEP. 2

ポイントを獲得



専用二次元コードをアプリで読み取り

STEP. 3

特典と引き換え

【一例】



消防はしご車の搭乗体験



特典限定 親子ツアー

② 農山漁村地域など市街化調整区域の活性化【企画調整部】

「Fukuoka East&West Coast プロジェクト」による海辺の魅力向上や農林水産業の振興、定住化の促進などに地域と一体となって取り組む。

・ビジネスの創出

国補助(地域経済循環創造事業交付金※)を活用した地域産業の振興につながる新たなビジネス創出に対する支援等に取り組む。

※ 通称:ローカル10,000プロジェクト

・地域主体の取組み支援

活性化につながる地域主体の様々な取組みを支援。

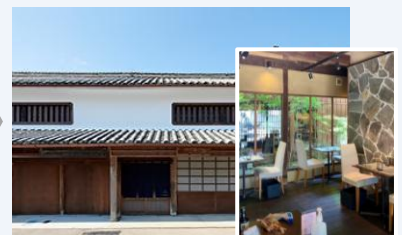
【ローカル10,000プロジェクト対象事業の例 (出典:総務省HP)】

古民家を改修した宿泊施設・飲食店を整備し、観光客の増加や地域産業の活性化を図る

【改修前】



【改修後】



③ 中高生の多様な職業体験機会等の創出【企画調整部】

地場企業や大学・専門学校等の協力のもと、中学生や高校生が様々な職業分野の話聞き、体験する機会を創出し、将来について考えるきっかけづくりに取り組む。



【地場企業等による出前授業】

(2) 国際施策の推進

日本人大学生留学奨学金	2,881万円
アジア太平洋都市サミットの開催	1億6,422万円
姉妹都市交流推進事業	4,859万円

■ 姉妹都市をはじめとする海外諸都市との交流や、国際機関との連携等を通して、福岡市のプレゼンスを高めるとともに、在住外国人への生活ルール・マナーの啓発や相互理解の促進など、日本人にも外国人にも住みやすく活動しやすいまちづくりや、グローバル人材育成・定着の取組みを推進する。

① 日本人大学生留学奨学金【国際政策課】 **新規**

将来に夢や希望を抱き、意欲と志を持ってチャレンジする人材を応援・後押しし、福岡の将来を担うグローバル人材を育成するため、海外に留学する日本人大学生を対象に福岡よかトピア国際交流財団が実施している奨学金事業の対象者拡大を支援する。

② アジア太平洋都市サミットの開催【国際政策課】 **拡充**

平成6年に福岡市が提唱・設立し、15か国34都市が加盟する国際首長会議「アジア太平洋都市サミット」の第15回会議を10月に開催。会員都市や一般参加都市の首長らと都市間ネットワークの構築を行うとともに、福岡市の魅力を世界に向けて発信する。



③ 姉妹都市交流推進事業【国際交流課】

NZオークランド市姉妹都市締結40周年記念事業など、姉妹都市との相互理解の促進や青少年交流、経済交流等を推進する。



【高校生派遣による青少年交流】

(3) DXの推進

ディーエックス

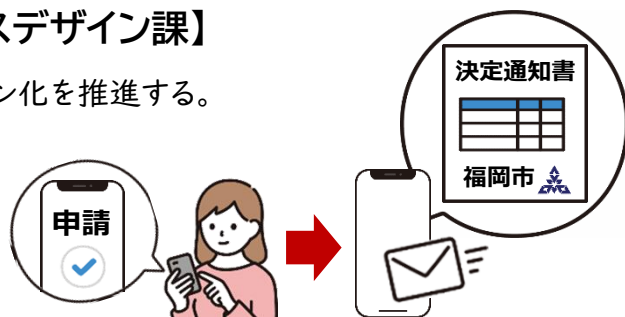
ノンストップ行政の推進	7,510万円
AI活用推進事業	5,581万円

■ 市民の利便性向上、行政事務の効率化を図るため、「福岡市DX戦略」に基づき、十分なセキュリティの確保のもと、行政手続きや市民サービスのデジタル化、オンライン化、データの利活用などDXに関する取組みを推進するとともに、AIなどの最先端技術の活用を促進する。
また、社会保障・税番号制度への対応やシステム刷新など、各種情報化施策を推進する。

① ノンストップ行政の推進【DX戦略課・サービスデザイン課】

行政手続きや市民サービスの更なるデジタル化・オンライン化を推進する。

- ・ 申請結果通知等のデジタル化の推進
- ・ 区役所から遠い公民館等におけるリモート窓口の運用



② AI活用推進事業【DX戦略課】 **新規**

- ・ 市民が知りたい情報をいつでもどこでも得られるよう、市情報サイトへのAIチャットボット搭載や、電話窓口へのAI電話の導入を進め、市民サービスの向上に取り組む。
- ・ AI活用に係る職員研修を実施するとともに、業務に関する職員向けのAIチャットボットの導入を進め、業務効率化に取り組む。

(4) その他の主な事業

① 総合計画進行管理【企画調整部】[849万円]

基本計画に掲げる市民意識の調査や施策評価等を実施する。

② ユニバーサル都市・福岡の推進【企画調整部】[791万円]

誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現をめざし、市民や企業等の自発的な行動につながるよう、ユニバーサルデザインの普及・啓発に取り組む。



③ 国家戦略特区の推進【企画調整部】[815万円]

区域会議の開催及び区域計画の策定を行うとともに、市民への情報発信などに取り組む。

④ 在住外国人に関する取組強化【多文化共生課】[6,191万円]

地域住民が安心して暮らせる生活環境を守り、在住外国人が地域コミュニティの一員として生活できるよう、生活ルール・マナーの啓発や情報発信、地域での交流や、日本語教育を推進するほか、区における取組みを強化する。

⑤ データ連携基盤の活用推進【データ活用推進課】[1億7,019万円]

データ連携基盤を活用したサービスを提供するとともに、ポータルサイト「ふくおかサポート」における「プッシュ型の情報提供」などについて、機能拡充によりさらなる市民の利便性の向上を図る。

登録は
こちら↓



⑥ デジタルを活用した業務効率化の推進【サービスデザイン課】[7,334万円]

パソコンで行う定型的な作業を自動化するRPAや、プログラミングの知識が無くても簡易なシステムを作成できるノーコードツールの活用を推進する。

⑦ 働き方DXの推進【働き方DX推進担当】[1億2,407万円]

テレワークの利用推進や、各職場におけるDXの取組みを牽引するデジタル人材の育成など、業務効率化と生産性向上に関する取組みを一体的に進める。

⑧ システム刷新【システム刷新課】[19億9,418万円]

福岡市システム刷新計画に基づき、税・社会保障系システムについて、大型汎用機の廃止、サーバーの集約化や共通基盤の活用、業務プロセスの見直しなどによる刷新を進める。

4. 令和8年度総務企画局組織編成案

・下線は変更部分
 ・職員数欄の()は職員の増減数
 ※局内における組織の統廃合等に伴う増減を除く

令和7年度 (R7.4.1現在)		令和8年度 (R8.4.1現在)	
総務企画局	271	総務企画局	<u>274</u> (+3)
1理事 10部 31課 72係 12主査 ※ 会計年度任用職員 任期1年87人、任期1年未満1人		1理事 10部 31課 73係 13主査 ※ 会計年度任用職員 任期1年92人、任期1年未満0人	
理事	1	理事	1
行政部	36	行政部	<u>45</u>
総務課 8 (総務係、財務係) 情報公開室 5 (情報公開係、個人情報保護係) 法制課 14 (法制係③、訟務係、主査) 課長※審理員(2) (主査) 行政マネジメント課 6 (行政マネジメント係、主査②) 公正職務推進室 2 (公正職務推進係) 【行政マネジメント課長が兼務】	総務課 8 (総務係、財務係) 情報公開室 5 (情報公開係、個人情報保護係) 法制課 14 (法制係③、訟務係、主査) 課長※審理員(2) (主査) ×行政マネジメント課 (▲3) ※廃止・統合 ※行政事務センターは市民局へ移管 ×公正職務推進室 ※廃止・統合 部長※サービスデザイン 1 サービスデザイン課 8 (サービスデザイン係③) 組織定数課 8 (組織定数係④)		
		部長※働き方DX推進	5
		【部長※サービスデザインが兼務】 課長※働き方DX推進 2 (主査) 【ICTガバナンス課長が兼務】 課長※働き方DX推進 <u>2</u> (主査) 【DX戦略課長が兼務】 課長※働き方DX推進 <u>1</u> (主査) 【サービスデザイン課長が兼務】 課長※働き方DX推進 0 【統計調査課長が兼務】 課長※働き方DX推進 0 【人事課長が兼務】 課長※働き方DX推進 0 【研修企画課長が兼務】 課長※働き方DX推進 0 【労務課長が兼務】	

令和7年度（R7.4.1現在）	令和8年度（R8.4.1現在）
<p>D X 戦略部 70</p> <ul style="list-style-type: none"> — 情報システム課 32 <small>（管理係、業務システム第1・第2係、情報インフラ整備係、主査）</small> — データ活用推進課 7 <small>（データ活用推進係②）</small> — システム刷新課 15 <small>（システム刷新係⑥）</small> — 部長※サービスデザイン 1 — D X 戦略課 6 <small>（DX戦略係③）</small> — サービスデザイン課 8 <small>（サービスデザイン係③）</small> — 課長※サービスデザイン 0 <p>【組織定数課長が兼務】</p> <p>— 部長※働き方DX推進 5</p> <ul style="list-style-type: none"> — 課長※働き方DX推進 0 — 課長※働き方DX推進 2 <small>（主査）</small> — 課長※働き方DX推進 1 <small>（主査）</small> — 課長※働き方DX推進 2 <small>（主査）</small> — 課長※働き方DX推進 0 — 課長※働き方DX推進 0 — 課長※働き方DX推進 0 — 課長※働き方DX推進 0 — 課長※働き方DX推進 0 — 課長※働き方DX推進 0 <p>【部長※サービスデザインが兼務】</p> <p>【行政マネジメント課長が兼務】</p> <p>【情報システム課長が兼務】</p> <p>【データ活用推進課長が兼務】</p> <p>【DX戦略課長が兼務】</p> <p>【サービスデザイン課長が兼務】</p> <p>【統計調査課長が兼務】</p> <p>【人事課長が兼務】</p> <p>【研修企画課長が兼務】</p> <p>【労務課長が兼務】</p>	<p>D X 戦略部 65</p> <ul style="list-style-type: none"> — ICTガバナンス課 <u>17</u> <small>（管理係、ICTガバナンス係、情報インフラ整備係）(+1)</small> — 情報システム課 <u>19</u> <small>（業務システム第1・第2係、主査）</small> — ×データ活用推進課 ※廃止・統合 — システム刷新課 15 <small>（システム刷新係⑥）</small> — ×部長※サービスデザイン ※行政部へ移管 — D X 戦略課 <u>13</u> <small>（DX戦略係④、AI活用推進係）(+2)</small> — ×サービスデザイン課 ※行政部へ移管 — ×課長※サービスデザイン ※廃止 <p>× 部長※働き方DX推進</p> <p>※組織順変更、組織改編に伴い一部廃止</p>

令和7年度 (R7.4.1現在)	令和8年度 (R8.4.1現在)
<p>— 企 画 調 整 部 41</p> <ul style="list-style-type: none"> 部長※国家戦略特区等推進 1 部長※事業調整 1 — 企 画 課 長 ⑧ 30 (企画係⑥) 【DX戦略課長が兼務】 【課長※水資源対策が兼務】 — 統 計 調 査 課 8 (統計解析係、調査係) 	<p>— 企 画 調 整 部 41</p> <ul style="list-style-type: none"> 部長※国家戦略特区等推進 1 部長※事業調整 1 — 企 画 課 長 ⑦ 31 (+1) (企画係③) ×【DX戦略課長が兼務】 【課長※水資源対策が兼務】 — 統 計 調 査 課 7 (▲1) (統計解析係、調査係)
<p>— 部 長 ※ 水 資 源 対 策 3</p> <ul style="list-style-type: none"> — 課 長 ※ 水 資 源 対 策 2 (主査) 	<p>— 部 長 ※ 水 資 源 対 策 3</p> <ul style="list-style-type: none"> — 課 長 ※ 水 資 源 対 策 2 (主査)
<p>— 国 際 部 26</p> <ul style="list-style-type: none"> — 国 際 政 策 課 6 (国際政策係、主査②) — 多 文 化 共 生 課 7 (多文化共生係③) — 国 際 交 流 課 7 (国際交流係②、主査②) — ア ジ ア 連 携 課 5 (アジア連携係②) 	<p>— 国 際 部 29</p> <ul style="list-style-type: none"> — 国 際 政 策 課 9 (+3) (国際政策係、主査⑤) — 多 文 化 共 生 課 7 (多文化共生係③) — 国 際 交 流 課 7 (国際交流係②、主査②) — ア ジ ア 連 携 課 5 (アジア連携係②)
<p>— 人 事 部 80</p> <ul style="list-style-type: none"> — 人 事 課 30 (庶務係、給与支給第1・第2係、人事第1・第2・第3・第4係) — 研 修 企 画 課 8 (研修第1・第2係) — 職 員 健 康 課 9 (安全衛生係、補償係) <ul style="list-style-type: none"> — 産 業 医 (1) — 組 織 定 数 課 7 (組織定数係③) — 労 務 課 10 (労務係、給与制度係) — 職 員 共 済 課 15 (保健医療係、年金係) 	<p>— 人 事 部 76</p> <ul style="list-style-type: none"> — 人 事 課 14 (庶務係、人事係、人事企画係) — 服 務 課 10 (服務指導係、職場適正係、公正職務推進係) — 研 修 企 画 課 8 (研修第1・第2係) — 職 員 健 康 課 9 (安全衛生係、補償係) <ul style="list-style-type: none"> — 産 業 医 (1) — × 組 織 定 数 課 <ul style="list-style-type: none"> ※行政部へ移管 — 労 務 課 19 (労務係、給与制度係、給与支給第1・第2係) — 職 員 共 済 課 15 (保健医療係、年金係)
<p>— 東 京 事 務 所 8</p> <ul style="list-style-type: none"> — 次 長 ② 7 (調整係④) 	<p>— 東 京 事 務 所 8</p> <ul style="list-style-type: none"> — 次 長 ② 7 (調整係④)